

先輩の声：若手編② 平成24年採用 事業第三課



ある1日のスケジュール

- 09:00 出勤
メール、スケジュールを確認
- 09:30 大学からの問い合わせ対応
問い合わせ内容の記録・整理
- 12:00 昼休み
- 13:00 打ち合わせ資料の確認
- 14:00 係内打ち合わせ
- 15:30 大学への送付資料作成
- 18:00 翌日の業務を確認し、退勤

一緒に頑張ろうと思える人はセンターが合う

■センターはどんな機関だと思いますか？

センターの職員数は多くありませんが、だからこそ、どこの部署に行ってもほとんどの職員の顔と名前がわかるため、仕事を進める上でとても安心感がありますし、コミュニケーションを取りつつ円滑に仕事を進めることができます。人事交流で外の機関へ出たことがあるのですが、その機関は規模が大きく、顔がわからない職員と仕事のやり取りをすることも多く、やや緊張感がありました。人それぞれだとは思いますが、職員同士がすぐに知り合えるセンターの規模や雰囲気、個人的には合っていると思っています。大きな声では言えませんが、時折雑談を交わすことができる穏やかさなんかも、センターの魅力の一つですかね。

また、所属する部署によって身に付く知識や経験は異なりますが、すべてはセンター試験や新テストといった共通する目標につながっています。部署を異動しても、必ず前部署で得たものと関連する知識等があるので、今後も多く経験を重ね、センターに関する知識やノウハウを幅広く身に付けられるようになりたいです。

■なぜセンターを志望したのですか？

学生のころ、試験監督のアルバイトをしていました。模試や国家資格試験など、監督する試験は多岐にわたりましたが、その経験から試験業務に

興味を持ち、日本最大の試験を運営するセンターを受けてみようと思ったのがきっかけです。民間を含め、面接は色々を受けたのですが、センターの採用担当の方が丁寧に應對して下さったことがとても印象的でした。面接ではアルバイトの話が盛り上がった記憶があります。今のところ試験監督としての経験が活かせる業務を担当したことはありませんが(笑)

■どんな方と一緒に働きたいですか？

センターの穏やかな雰囲気が好きなお人、ですね。目標に向かって職員同士、一緒に頑張ろうと思える人はセンターが合うと思っていますが、実際に自分自身で見たり聞いたりしないと分からないものだと思います。だからこそ、「見学のために面接を受けてみる」くらいの感覚でもいいと思うので、ぜひ色々な法人の雰囲気を感じ取ってください。

